

令和6（2024）年度

学びによる地域づくり実践セミナー ③ 実施報告

実施日：令和6（2024）年12月7日（土）

学びによる地域づくり実践セミナーは、学びを生かした講座運営の演習から地域活動に必要な力を身につけることをねらいとした講座です。第3回の研修では、学びの杜の冬休みでの実践に向けた準備が中心となりました。

講話・演習「チームで取り組む地域活動」

総合教育センター職員

チームづくりについての講話・演習を行いました。まず、「グループ」と「チーム」の違いを考え、その意義を確認した後、チームとして発展していくためには、形成段階に応じてどのようなことを重視してコミュニケーションをとっていくとよいかという話がありました。次に、チームのきまり（ルール）をつくるという演習を行いました。演習を通してチームにとって大切にしたいことや目的を共有し、この後の準備に向けて結束を強めている様子でした。チームで行うことの意義や大切さを改めて認識する機会となりました。



演習「子どもたちのための講座を準備しよう！～学びの杜の冬休みの講座の準備～」

総合教育センター職員

グループごとに分かれて、学びの杜の冬休みへ向けて準備を行いました。はじめに、センター職員から、当日の安全上の配慮や、参加しやすい広報、会場の使い方等についての確認がありました。

受講者は、グループごとに看板やチラシ等の広報関係を担当する人、使う材料を準備する人、会場のレイアウトを考える人など上手にグループ内で役割分担をし、準備を進めていました。コミュニケーションをとり、互いの進捗などを確認しながら行っている様子も見られました。

1週間後の本番に向けて、たくさん子どもたちに楽しんで学んでもらうために、どのグループも一生懸命に取り組んでいました。



次週の
本番に向け
て準備
OK！！



＜受講者の感想から＞

- ・チーム一丸となって作業することができた。チームには共通の目的があり、その目的を実現するために達成すべき目標があるという違いを知った。
- ・協力して準備することでお互いの個性を出し合うことができることを学んだ。
- ・大人になっても遊び心を忘れず、手を動かしながら考える時間を持つことの大切さを学んだ。
- ・リハーサルをすることで、細かな確認が必要であることがわかった。

研修内容に関するお問い合わせは、栃木県総合教育センター生涯学習部まで
TEL:028-665-7206 e-mail: skc-syougai@pref.tochigi.lg.jp